

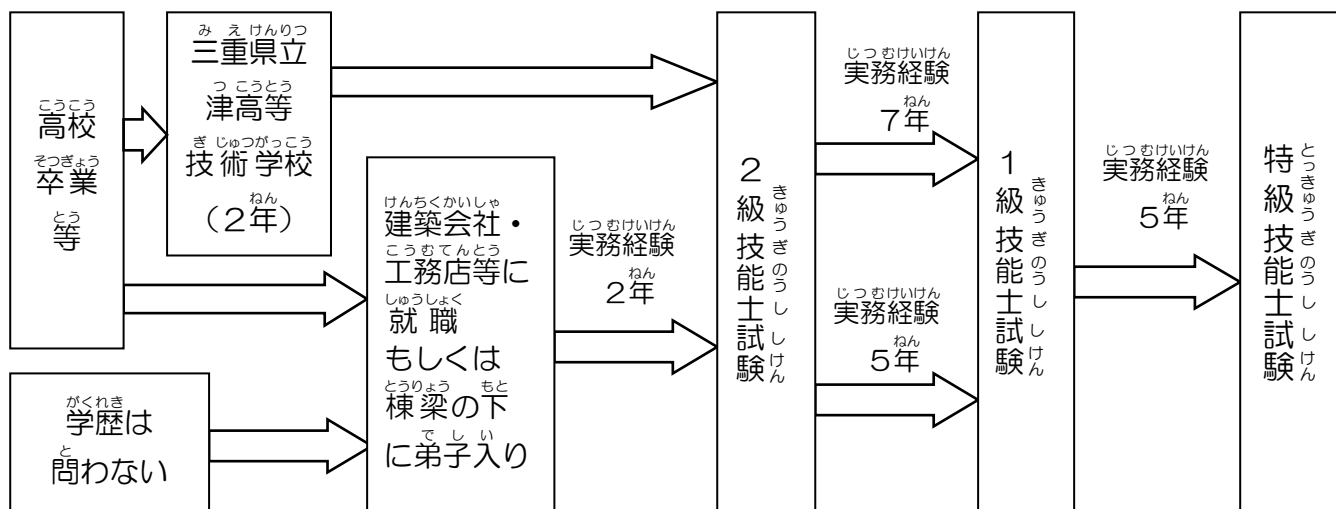
30 大工



一般に「大工」と呼ばれる建設業の仕事をするには、特に学歴や資格を問われることはありません。職業能力開発施設などで技能を身に付けて工務店に就職する方法や、知り合いなどを通じて棟梁に弟子入りするなどの方法があります。自分の持つ技術を活かせる職の代表格です。

最近では、大工になる外国人も増えてきました。さらに、建築大工技能士や木造建築士などの資格も取得すれば、仕事の幅が広がります。

けんちくだいくぎのうし 建築大工技能士になるには



<早くから準備をしましょう>

「大工」の仕事は、特に学歴を問われることはありませんが、自分の技術力だけで仕事をする実力本意の職業であるため、一人前の大工になるには10年以上の厳しい修行期間が必要です。

また、現場のスタッフや建築士とのコミュニケーションがとれる日本語能力が求められます。



<どういうところに就職できるの>

建築会社や工務店を開業する人もいれば、「一人親方」など組織に属さず仕事をする人もいます。

大工の平均日給は約10,000円で、建築関連の職業では賃金水準が高いほうですが、勤め先の業績により異なります。

また、技能士や木造建築士などの資格を取れば、それ以上の収入が見込めます。(29建築士 参照)

<費用(学費)はどれくらい?>

三重県立津高等技術学校で30万円以上(2年間)ですが、経済的理由により授業料が支払えない場合には授業料の免除や助成制度も利用できます。

